

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	あきる野市民プール
	所在地	あきる野市原小宮 3 5 3 番地
	所管課	教育部スポーツ推進課スポーツ推進係
指定管理者	名 称	シンコースポーツ・アズビル共同事業体
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町 2 - 1 - 1
	業務内容	① 体育施設及びこれに附属する設備の使用に関する業務 ② 体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び普及に関する業務 ③ 体育施設などの維持管理に関する業務 ④ その他教育委員会が必要と認める業務
ホームページ URL		https://akiruno-pool.com/
指 定 期 間		令和 4 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日まで

2 施設の利用状況等について

項 目	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
開館等日数（日）	283	301	286	195	332
利用者（来客者） 数（人）	13,384	18,944	27,085	15,828	37,365
前年度比（人）	△54,625	5,560	8,141	△11,257	21,537
前年度比（％）	19.7	141.5	143.0	58.4	236.1
利用料金（売上） 合計（千円）	1,519	2,373	4,592	2,637	5,805
前年度比（千円）	△9,039	854	2,219	△1,955	3,168
前年度比（％）	14.4	156.2	193.5	57.4	220.1

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項 目	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
収 入	指定管理料	57,188	57,157	64,901	57,616
	使用料収入 （売上）	1,519	2,373	4,592	5,805
	自主事業収入	848	1,670	4,204	7,442
	その他の収入	3,245	3,681	0	0
	計	62,800	64,880	73,696	63,432
支 出	人件費	10,480	11,279	11,531	9,120
	維持管理経費	33,255	33,665	35,170	29,075
	自主事業 関係経費	527	796	2,211	1,221
	その他の支出	18,473	20,469	23,908	15,843
	計	62,735	66,209	72,821	55,259
収支（収入－支出）		65	△1,329	875	8,173
					△2,635

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合がある。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
1 階ロビーにアンケート用紙及び回収箱を全日設置し、利用者から意見や要望などをお聞きしています。寄せられた意見は、可能な限り対応しています。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
・トイレ個室にゴーグル等を置く台の設置を希望⇒トイレ個室前に物置台（3 台）を設置しました。 ・施設入口付近が暗い⇒センサーライトを 2 個設置しました。 ・11 月下旬頃、更衣が寒い⇒エアコンの設定温度を調整しました。以降は同様のご意見は出ていません。また、1 月には全熱交換機の修繕が実施されました。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
・一部子ども向け教室申込者受入れのため、指導補助員を配置することで定員数を 20 人から 25 人に増やしました。 ・NPO 法人秋川虹の家のクッキー販売を継続して実施しています。 ・社会福祉協議会実施事業の使用済み切手回収箱をエントランスロビーに継続して設置をしています。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
・事務所内照明の間引きや 1 階ロビー照明を LED 化するなど、光熱費節減に努めました。 ・プール場内ガラスに緩衝材を設置し、室温低下防止対策を実施しました。 ・時期によってプール水温調節機器等の時間設定を定期的に見直すなどの対策を行いました。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
市からの委託事業として、当施設において、市内小学校 2 校の水泳授業を 6 月から 10 月までに計 15 回実施したことにより、全面貸切による影響で利用者数が制限されましたが、個人利用者数は 29,943 人（1 日あたり 90.2 人）となり、令和 5 年度（1 日あたり 66.8 人）、令和 4 年度（1 日あたり 78.6 人）と比較して増加しました。 広報活動につきましては、ポスティングチラシを 2 回（計 24,550 部）実施しました。また、ホームページや SNS を随時更新するなど周知活動の強化を図りました。 今後も安全管理の徹底と利用者満足度向上に努め、利用者増、収入増を図ってまいります。

7 所管課による総合評価（太枠に S～B の 3 段階で評価を記入）

市民サービスの向上		
物置き台の設置やエアコンの温度調整、施設入口付近にセンサーライトを設置するなど、市民のニーズに適切に対応していると評価できます。今後も市民のニーズに寄り添ったサービスの提供に努めてください。		
経費削減の取組		
プール場内の断熱対策やプール水温調節機器等の時間設定など、利用者の声を聞きながらも経費削減に取り組んでいます。今後も社会情勢を考慮しつつ、利用者ニーズを損なわない範囲で経費削減を進めてください。		
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価		
今年度は開館日数も年間計画に近い日数で実施しています。そのため、利用者数は令和4年度と比較して約1.3倍増加しており、教室数についても、必須・自主事業ともに令和4年度と比較して2倍以上増加しています。引き続き、安全管理の徹底や市民サービスへの向上に努めてください。 また、ホームページやSNSの活用、チラシの発行など周知活動に加え、指導補助員の増加や玄関ライトの設置といった安全管理が利用者の増加に直結していると考えます。周知活動を継続して行い、維持管理費や人件費等の支出を抑え、自主事業収入増加に努めてください。		
	総合評価	A

※評価基準

S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管

理業務を行っている。

- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。